

1. アウトカム指標の確認

平成15年度に策定した「平成15年度鳥取県版業績計画書」における現況のアウトカム指標がどうであったかを確認します。各アウトカム指標の値は次のとおりとなっています。

平成15年度業績計画書におけるアウトカム指標現況値

指標	鳥取県
渋滞損失額(億円/年)	約71(直轄国道) 約459(県道以上)
死傷交通事故率[億台キロあたり(件/億台キロ)]	約50(直轄道路) (全道路では約52)
自動車専用道路交通分担率	約3%
主要渋滞ポイント数	22箇所
迂回率	最大6.9
バリアフリー化率	48%
高速道路ICの30分カバー率	31%
第三次医療施設の60分カバー率	86%

全道路とは、自動車専用道路、一般国道、主要地方道、一般都道府県道、市町村道を示す。

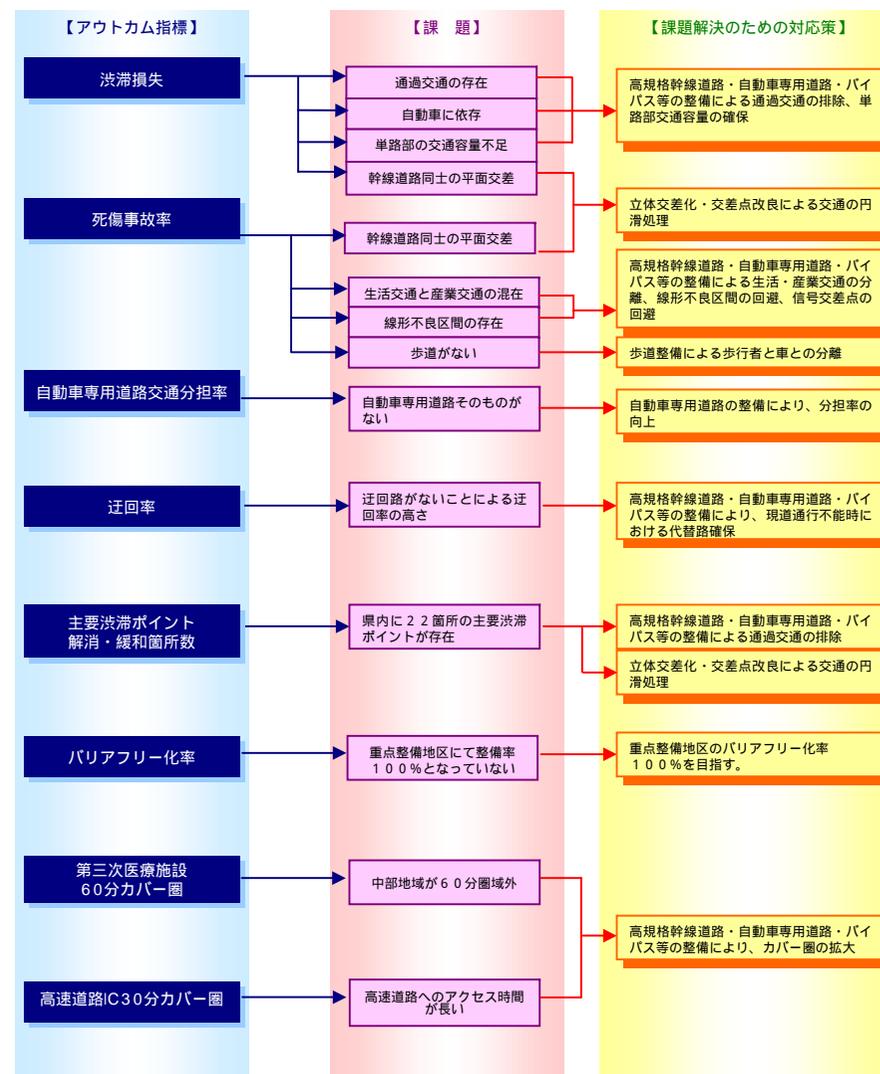
各アウトカム指標の詳細については、「平成15年度鳥取県版業績計画書」をご覧ください(インターネットよりご覧頂けます。アドレスは下記のとおりです。)

<http://www.tottori-mlit.go.jp/road/work/plan/index.html>



2. 鳥取県の課題

アウトカム指標の現況から鳥取県における課題を以下のとおり取りまとめています。



3. 対策事業の確認

先に挙げた課題解決のため、平成15年度では、下記の事業を行い、年度内に完成させることと致しました。

平成15年度における完成予定事業

路線	事業名	内容	備考
国道9号	国道9号海士交差点改良	右折レーン設置 交差点形状変更	主要渋滞ポイント
	国道9号西原交差点整備	右折レーン・歩道拡幅	主要渋滞ポイント
	米子道路安全施設整備	米子道路ポストコーン設置	
国道29号	国道29号郡家歩道設置	歩道新設	
	吉成交差点改良	右折レーン2車化	主要渋滞ポイント
国道53号	国道53号東町歩道舗装	バリアフリー	
	国道53号瓦町歩道舗装	バリアフリー	

また、山陰道等についても平成15年度についても引き続き、下記の事業を行い、早期供用を目指すこととしました。

平成15年度における継続事業

路線	事業内容
山陰道 米子道路	事業促進
山陰道 名和・淀江道路	事業促進
山陰道 中山～名和間	事業実施に向けての計画促進
山陰道 東伯・中山道路	事業促進
山陰道 北条道路	事業促進
山陰道 青谷・羽合道路	アクセス路の整備
山陰道 鳥取青谷道路	事業実施に向けての計画促進
鳥取豊岡宮津自動車道(駟馳山バイパス)	事業促進
津ノ井バイパス	因幡大橋の拡幅、吉成交差点の立体化等
中国横断自動車道姫路鳥取線 (志戸坂峠道路)	事業促進



4. 目標値の確認

平成15年度に策定した「平成15年度鳥取県版業績計画書」で設定された目標について、ここでは、どれくらい達成できたのかを確認します。
設定された目標は以下のとおりとなっています。

平成15年度業績計画書における目標値

アウトカム指標	現況	平成15年度末 目標値
渋滞損失額	71億円/年	1%削減
死傷事故率	50件/億台キロ	2%削減
主要渋滞ポイント 削減・緩和数	22箇所	2箇所削減 1箇所緩和
バリアフリー化率 (重点整備地区)	48%	60%